



■ ご案内：夏休み親子放射線なぜなぜ教室

「はかるっチャ」では夏休みの特別企画として「親子放射線なぜなぜ教室」を実施します。夏休みの自由研究にいかがですか〜。お気軽にお問合せください。

【教室メニュー】測定実習とお話

1. 食品の放射能測定
2. 放射線ってなんだろう
3. 違いを知ろう〔自然放射線と人工放射線、外部被ばくと内部被ばく〕
4. 放射線にあたると人間の身体はどうなるの？（紙芝居つき）

- ・実施日：8月中の水曜日&日曜日
- ・時間：午前10時〜12時（午後は相談に応じます）
- ・場所：富山市神通町 3-5-1 とやま市民放射能測定室
- ・対象：小学生のお子さんと保護者の方（1組でも実施します。複数組で参加される場合は人数をお知らせください）
- ・参加費：おとな 300 円、こども 200 円
- ・お問合せ：070-5062-7334 日時についての相談 OK！



■ イベント報告：アースデイとやま2016

環境市民フォーラム&アースデイフェスティバル

今年の「アースデイとやま」は、富山市で開催された G7 サミット環境大臣会合にあわせて5月 14&15 日に行われました。

15 日のアースデイフェスティバル（場所：県庁前噴水公園）では、「原子力教育を考える会」「まわれ水車の会」「はかるっチャ」が一つテントの下で、広河隆一さんの「チェルノブイリ・福島」写真展と書籍販売などを行いました。

また 14 日の環境市民フォーラム（場所：サンシップ）では、昨年 10 月に実施した「放射能汚染セミナー」の講師としてお招きして好評だった石丸偉丈さん（みんなのデータサイト事務局長）が、同フォーラムの汚染分科会の講師をされました。「はかるっチャ」はサポート団体として、同フォーラムの企画段階から参加しました。

環境市民フォーラムの様子は、分科会も含めて、アースデイのサイト <http://g7.earthday-toyama.org/> から動画として見る事ができます。また当日配布された予稿集も同サイトからダウンロード可能ですので、是非アクセスしてご利用ください。



笑顔の参加者
(フェスティバル)



石丸さんの講演
(フォーラム)

■ 測定報告：昨年に引続き「熊肉」からセシウム 137を検出

昨年4月末に依頼を受けて測定した熊肉からセシウム 137 (4.8 ベクレル/kg) の検出が認められましたが、今年5月に再び熊肉の測定を行ったところ、昨年と同様にセシウム 137 (4.6 ベクレル/kg) が検出されました。

富山県内の山間地に住む野生動物で、食物連鎖の上位に位置する熊に、放射能汚染が確認されたことは悲しい事実です。

**■【お願い】支援金+サポーターを募集しています
加えて、既にサポーターになって頂いている皆様へ
「サポーターの更新をお願いしま〜す」**

はかるっチャの測定業務は無償のボランティアワークによって行われています。また維持管理費および消耗品購入費、宣伝費などは、依頼測定からの収入と寄附金・サポーター会費（現在のサポーター数：個人80名、2団体）によって支えられています。

3月に「はかるっチャ」存続のための支援金のお願いを出しまして、現在、31万円が集まっています。ありがとうございます。既に不具合が生じたセンサーを取替えて、新センサーで測定が順調に行っています。支援金の目標金額は50万円で、一口5000円、期間は7月末までです。あと一ヶ月です。重ねて支援金のお願いをするとともに、サポーターの年度更新をよろしくお願いします。送金には下記の郵便振込み口座をご利用いただければ幸いです。

- 入金先：郵便口座00740-9-40880
- 加入者：とやま市民放射能測定室

**■注目ニュース(その1)：放出セシウム日本に漂流
富山沖で1.85ベクレル(北日本新聞 2016/5/3)**

福島原発事故で放出された放射性セシウムのうち一部が北太平洋の西部を循環し、日本周辺海域に戻ってきたとの調査結果が福島大環境放射能研究所の青山教授によって発表されました。

事故後にいったんさがっていた海水中のセシウムの数値が事故以前よりも高くなり、最高で1立方メートル当たり2ベクレルを示しているそうです。

各海域のセシウム 137 の値は以下のとおりです。

- ・ 鹿児島県薩摩半島沖 → 2.0ベクレル
- ・ 四国沖 → 1.9ベクレル
- ・ 富山湾 → 1.85ベクレル
- ・ 新潟県沖 → 1.83ベクレル
- ・ 秋田県沖 → 1.63ベクレル
- ・ 沖縄県西方久米島沖 → 1.51ベクレル
- ・ 奄美大島西方沖 → 1.39ベクレル



**■注目ニュース(その2)：宮城県、杉の芯材からも！
セシウム検出、薪にすれば灰は3000ベクレル超過**

宮城県の「小さき花放射能測定室」によれば、杉の芯材をゲルマニウム半導体で測定したところ、2012〜15年成長の芯材（白太）から 15.57 ベクレル/kg、芯材（赤身）から 14.87 ベクレル/kgのセシウムが検出されました。薪にして灰にすると、（白太）3255 ベクレル/kg、（赤身）3150 ベクレル/kgとなります。御注意ください！